

東部大阪都市計画ごみ焼却場

四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業に係る

事後調査報告書

(平成29年10月分水質調査結果報告書・地下水調査結果報告書)

平成29年12月

四條畷市交野市清掃施設組合

1. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

事業者の名称 四條畷市交野市清掃施設組合

代表者の氏名 管理者 四條畷市長 東 修平

主たる事務所の所在地 大阪府四條畷市大字清滝 1 0 5 1 番地

2. 対象事業の名称

東部大阪都市計画ごみ焼却場四條畷市交野市ごみ処理施設整備事業

3. 事業計画地の位置

大阪府交野市大字私市 3 0 2 9 番地外

4. 対象事業の実施状況

対象事業の実施状況及び今後の予定を表 1 に示す。

表 1 対象事業の実施状況及び今後の予定

月			9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月
工事内容							
建 設 工 事	準 備	測量・調査					
	工	共通仮設工					
	土木 工事	熱回収施設棟					
		リサイクル施設棟					
		管理棟・計量棟					
		付属棟（守衛棟等）					
		煙突					
	建築 工事	熱回収施設棟	→				
		リサイクル施設棟	→				
		管理棟・計量棟	→				
		付属棟（守衛棟等）	→				
		ストックヤード棟	→				
		便所棟	→				
		車庫棟	→				
		駐輪場	→			守衛棟・四阿	→
		煙突					
	プラント 工事	熱回収施設					→
		リサイクル施設					→
		外構工事					→
濁水処理工	施設改良工						
	運転工						→

5. 事後調査の内容

調査項目、調査地点を表2に示す。また、調査地点の位置を図1に示す。

表2 調査項目、調査地点

調査項目		調査地点	調査期間及び頻度	調査方法	調査実施日
水質	pH、濁度	新調整池出口	時期：工事期間※ 頻度：常時監視 (2回/日)	公共用水域及び地下水の水質測定計画に示された方法等	表3のとおり
	SS、ダイオキシン類	排水口 (敷地内排水最終柵)	時期：工事期間※ 頻度：6回/年		平成29年 10月5日
	健康項目(ベンゼン・砒素・鉛・ふっ素・ほう素)、濁度、電気伝導率	河川 (天野川下流) (天野川事業計画地直近上流及び下流) ※※	時期：工事期間 頻度：粗造成工事時並びに熱回収施設及びリサイクル施設の掘削工事時(1～24ヶ月目予定) 1回/月 その他の時期 6回/年 ※※※		平成29年 10月5日
地下水	健康項目(ベンゼン・砒素・鉛・ふっ素・ほう素)、ダイオキシン類	観測井2地点 周辺井戸1地点 観測井(西)のみ ※※	時期：工事期間※ 頻度：4回/年		平成29年 10月5日(※※のふっ素のみ測定)
騒音 振動 低周波音	建設作業騒音 建設作業振動	敷地境界(民家側2地点)	時期：工事の最盛期 頻度：平日1回 (時間帯：8～17時)	騒音：JIS Z8731 振動：JIS Z8735	—
	発破工事時の騒音レベル・振動レベル・低周波音の音圧レベル	周辺住居(4地点)	時期：発破工事期間の実施開始時 頻度：平日1日2回 (時間帯：8～17時)	騒音：JIS Z8731 振動：JIS Z8735 低周波音：「低周波音の測定方法に関するマニュアル」に準拠	—
廃棄物	種類、発生量 再生利用量、処分量	工事現場	時期：工事期間 頻度：1年間(年1回)	廃棄物の処理実績を集計	—
大気質 騒音・振動 人と自然との触れ合いの活動の場	工事用車両交通量	工事区域	時期：工事期間 頻度：2日/年 (最大工事時)	事業計画地の入口でカウントする	—

※ 水質及び地下水に係る調査の開始は、土地改変に係る工事の着手時

※※ 監視強化のため、1回/月の追加調査を実施しています。

※※※熱回収施設棟、リサイクル施設棟の掘削工事も完了したことから、平成28年12月から調査頻度を6回/年としています。

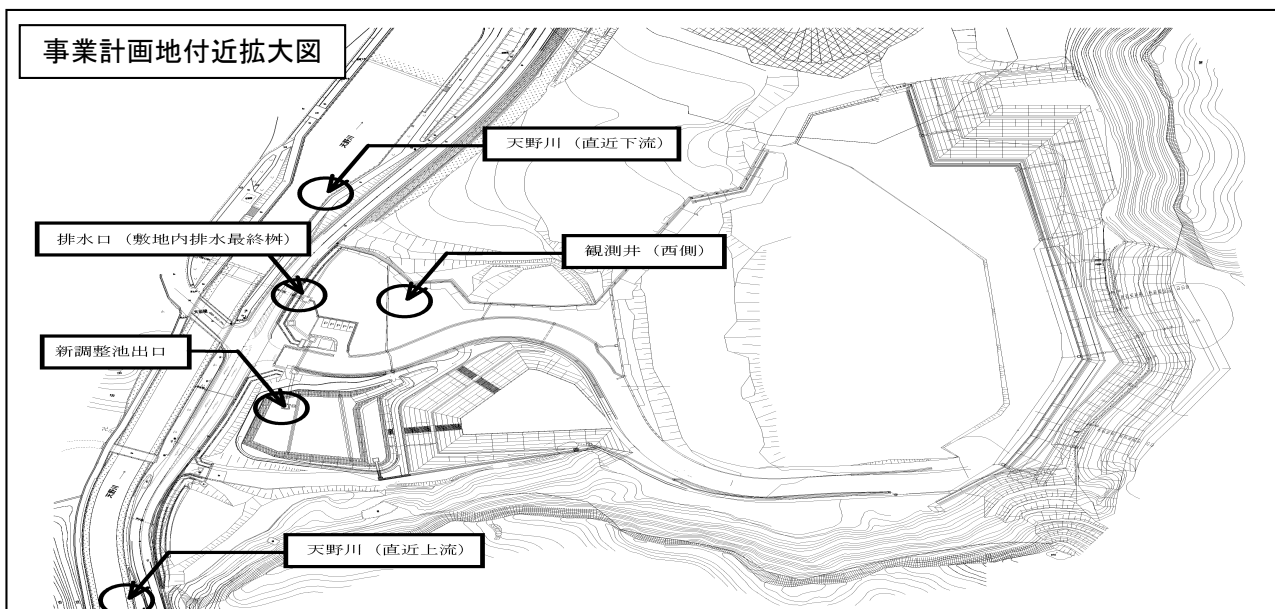
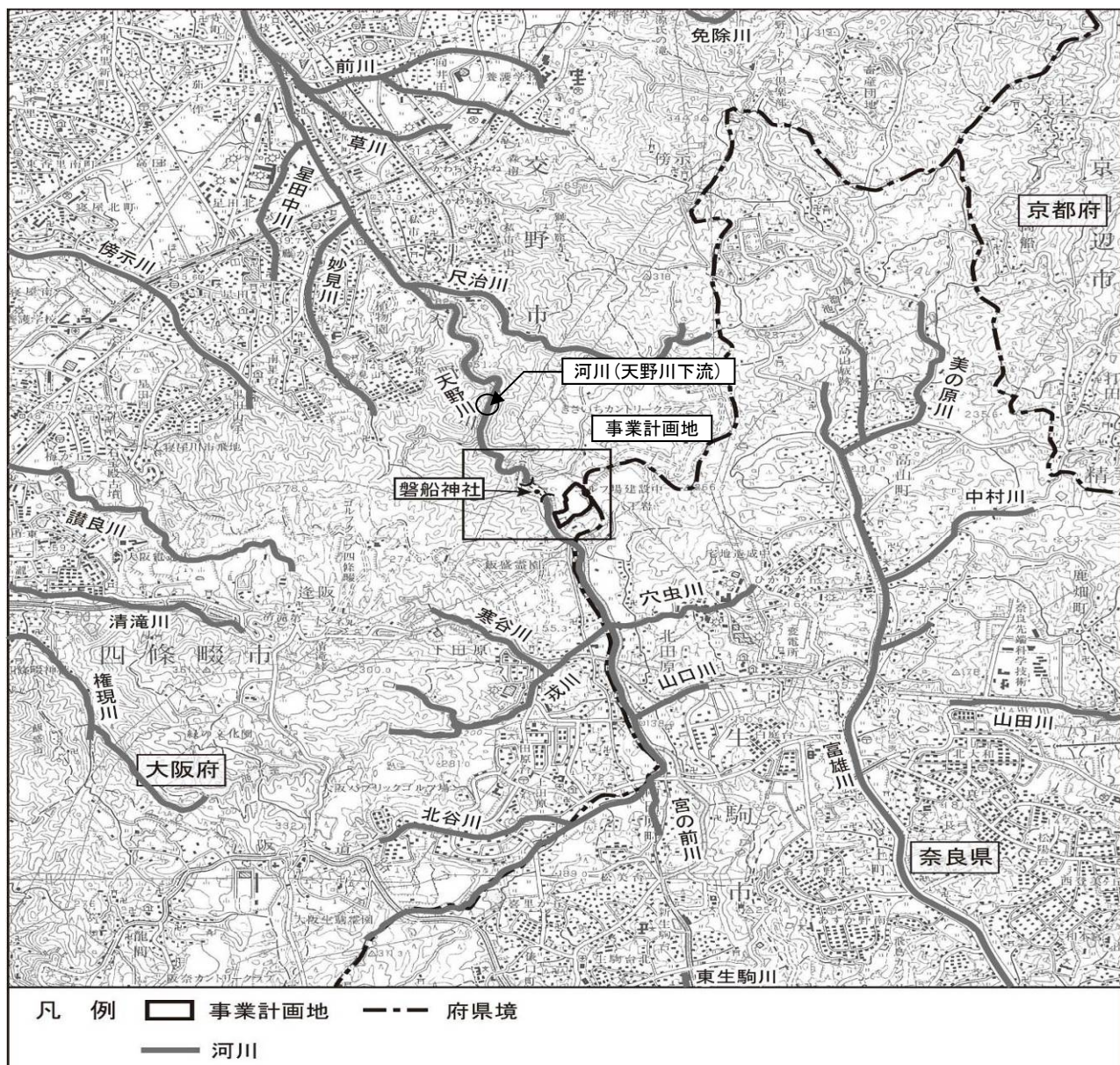


図1 調査地点（水質・地下水）

6. 調査結果

(1) 水質

新調整池出口、排水口（敷地内排水最終柵）及び河川（天野川下流）において、水質測定を実施した。

新調整池出口については、pH・濁度の測定を実施し、管理値を満足することが、確認された後、放流しました。なお、新調整池出口、排水口（敷地内排水最終柵）及び河川（天野川下流）の調査地点は図1に示す。

① 採水日

新調整池出口	表3のとおり
排水口（敷地内排水最終柵）	平成29年10月5日
河川（天野川下流）	平成29年10月5日

② 測定結果

新調整池出口の測定結果を表3、排水口（敷地内排水最終柵）の測定結果を表4に、河川（天野川下流）の測定結果を表5にそれぞれ示す。

③ 結果の検証

排水口（敷地内排水最終柵）及び河川（天野川下流）の測定結果は、すべての項目が、水質管理目標を満足していた。

表 3 測定結果（新調整池出口）

地点	調査日	Ph		濁度 (度)		SS（濁度換算 値） (mg/L) 注1		濁水処理装置の稼働の状況				放流 の有無	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	pH 注3		濁度（度）注3			
								最低値	最高値	最低値	最高値		
新調整 池 出口	1 日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	
	2 日	8.46	8.57	8.4	8.5	1	1	—	—	—	—	有	
	3 日	8.58	8.34	4.4	12.3	0	4	—	—	—	—	有	
	4 日	8.30	8.56	5.0	5.2	0	0	—	—	—	—	有	
	5 日	7.86	8.32	12.2	4.3	4	0	—	—	—	—	有	
	6 日	7.83	8.22	6.4	10.2	0	2	—	—	—	—	有	
	7 日	8.57	8.56	10.2	12.7	2	4	—	—	—	—	有	
	8 日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	
	9 日	8.25	8.35	5.9	4.7	0	0	—	—	—	—	有	
	10 日	8.56	8.49	18.3	19.5	8	8	—	—	—	—	有	
	11 日	8.30	8.50	10.4	23.7	2	11	—	—	—	—	有	
	12 日	8.17	8.53	19.9	24.9	9	12	—	—	—	—	有	
	13 日	8.11	8.56	14.7	20.9	5	9	—	—	—	—	有	
	14 日	7.90	8.40	6.9	8.7	0	1	—	—	—	—	有	
	15 日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	
	16 日	8.31	8.31	6.2	6.1	0	0	—	—	—	—	有	
	17 日	8.16	8.40	1.4	1.1	0	0	—	—	—	—	有	
	18 日	8.37	8.43	8.6	7.0	1	0	—	—	—	—	有	
	19 日	8.54	7.06	14.3	24.9	5	12	—	—	—	—	有	
	20 日	8.59	8.53	17.0	15.8	7	6	—	—	—	—	有	
	21 日	8.26	8.39	20.4	22.0	9	10	—	—	—	—	有	
	22 日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	
	23 日	8.31	8.43	60.0	24.2	35	11	—	—	—	—	無	
	24 日	8.34	8.47	23.6	23.0	11	11	—	—	—	—	有	
	25 日	8.42	8.35	18.6	18.1	8	7	—	—	—	—	有	
	26 日	7.99	8.39	16.2	13.9	6	5	—	—	—	—	有	
	27 日	8.27	8.46	24.8	23.2	12	11	—	—	—	—	有	
	28 日	8.33	8.55	15.6	20.2	6	9	—	—	—	—	有	
	29 日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	
	30 日	8.46	8.53	24.1	23.8	11	11	—	—	—	—	有	
	31 日	8.57	8.46	24.7	22.5	12	10	—	—	—	—	有	
		管理 値	5.8～8.6		25 以下注2		60 以下						
		測定 回数	日 2 回（常時監視）										

注 1：SS（濁度換算値）とは、濁度の値から SS を算出した値である。管理値の欄の 60mg/L は、工事中の濁水における管理目標である。

注 2：濁度の管理値は、疑似試験結果から求める値で、事後調査結果に応じて適宜見直すものとする。

注 3：当該数値は、濁水処理装置での処理後の測定値である。

表 4 測定結果（排水口（敷地内排水最終桝））

区分	調査項目（単位）	敷地内排水最終桝								水質管理目標
		10月	11月	12月	2月	4月	6月	8月	10月	
現地調査 項目	調査日（－）	10月12日	11月25日	12月20日	2月15日	4月14日	6月5日	8月29日	10月5日	－
	調査時刻（－）	11:30	16:00	14:45	11:00	9:40	13:25	10:20	9:35	－
	色（－）	透明	透明	透明	透明	透明	透明	透明	透明	－
	外観（－）	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	－
	臭い（－）	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	－
	流量（m ³ /S）	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005	0.005	0.005	－
	水温（℃）	19	12	8	3	21	23	24	16.5	－
	透視度（度）	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	－
生活環境 項目	pH（－）	7.4	7.7	7.7	8	7.5	8.1	8.0	7.7	5.8～8.6
	SS（mg/L）	3	－	6	1	4	4	5	3	60以下
健康項目	鉛（mg/L）	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	砒素（mg/L）	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001	0.003	0.002	0.002	0.003	0.01以下
	ふっ素（mg/L）	0.15	0.13	0.10	0.25	0.26	0.18	0.13	0.30	0.8以下
	ほう素（mg/L）	0.06	0.05未満	0.05未満	0.08	0.06	0.05未満	0.05未満	0.05未満	1以下
	ベンゼン（mg/L）	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
その他	ダイオキシン類 （pg-TEQ/L）	0.062	－	0.11	0.098	0.19	0.59	0.23	0.42	1以下
	濁度（度）	2	3	3	1	2	3	4	2	－
	電気伝導率（mS/m）	39.3	22.4	27.2	42.1	47.2	48.9	32.2	53.9	－

表5 測定結果（河川（天野川下流））

区分	調査項目（単位）	天野川下流								水質管理目標
		10月	11月	12月	2月	4月	6月	8月	10月	
現地調査 項目	調査日（－）	10月12日	11月25日	12月20日	2月15日	4月14日	6月5日	8月29日	10月5日	－
	調査時刻（－）	10:20	14:00	9:30	9:25	9:05	9:30	9:05	8:55	－
	色（－）	透明	透明	透明	透明	透明	透明	透明	透明	－
	外観（－）	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	－
	臭い（－）	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	－
	流量（m ³ /S）	0.51	0.11	0.18	0.17	0.24	0.08	0.27	0.27	－
	水温（℃）	17	12	8.5	4	12	18	26	17	－
	透視度（度）	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	－
生活環境 項目	pH（－）	7.4	7.6	7.9	7.6	7.6	7.2	7.8	7.6	6.5～8.5
	SS（mg/L）	5	－	2	4	4	4	1未満	3	25以下
健康項目	鉛（mg/L）	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01以下
	砒素（mg/L）	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
	ふっ素（mg/L）	0.12	0.12	0.09	0.08未満	0.09	0.12	0.19	0.08未満	0.8以下
	ほう素（mg/L）	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	1以下
	ベンゼン（mg/L）	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
その他	ダイオキシン類 （pg-TEQ/L）	0.34	－	0.072	0.11	0.13	0.41	0.11	0.13	1以下
	濁度（度）	4	2	2	2	2	2	1	3	－
	電気伝導率（mS/m）	21.5	26.8	22.9	21.8	24.4	21.4	19.9	42.1	－

(2) 地下水

観測井（西側）において、水質測定を実施した。

なお、観測井（西側）及び天野川（事業計画地直近上流及び下流）の調査地点は図 1 に示す。

① 採水日

観測井（西側） 平成 29 年 10 月 5 日

天野川（事業計画地直近上流及び下流） 平成 29 年 10 月 5 日

② 測定結果

観測井（西側）の測定結果を表 6 に示し、天野川（事業計画地直近上流及び下流）の測定結果を表 7 に示す。

③ 結果の検証

- ・ 観測井（西側）の測定結果は、ふっ素において基準値の 0.8mg/L を上回っていた。ふっ素については引き続きパックテストにより定期測定を行い、経過観測を継続する。
- ・ 天野川（事業計画地直近上流及び下流）におけるふっ素の測定結果（表 7）が、水質管理目標を下回っていたことから、事業計画地内に存在している宙水が、周辺に影響を及ぼしていないと考えられるが、引き続き暫くの間、同地点における測定を実施し、監視を行う。

表6 測定結果（観測井と周辺井戸）

区分	調査項目（単位）	観測井と周辺井戸						環境基準値
		7月	8月	9月			10月	
		観測井（西）	観測井（西）	観測井（西）	観測井（東）	周辺井戸	観測井（西）	
現地調査項目	調査日（一）	7月19日	8月29日	9月21日	9月21日	9月21日	10月5日	—
	調査時刻（一）	9：55	10：40	10：55	13：15	10：05	9：50	—
	色（一）	透明	透明	透明	透明	透明	透明	—
	外観（一）	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	浮遊物なし	—
	臭い（一）	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	水位（管頭から）（m）	4.3	2.6	3.7	6.2	4.95	3.6	—
	水温（℃）	18	20	20	21	17	17	—
	透視度（度）	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	—
健康項目	鉛（mg/L）	—	—	0.005未満	0.005未満	0.005未満	—	0.01以下
	砒素（mg/L）	—	—	0.003	0.009	0.001未満	—	0.01以下
	ふっ素（mg/L）	1.3※	1.1※	1.1	0.21	0.08未満	1.3※	0.8以下
	ほう素（mg/L）	—	—	0.07	0.05未満	0.05未満	—	1以下
	ベンゼン（mg/L）	—	—	0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	0.01以下
その他	ダイオキシン類 （pg-TEQ/L）	—	—	0.24	0.59	0.02	—	1以下

※ 当該月の調査項目ではないが、H27年6月以降、環境基準値を上回る数値が確認されていることから、監視強化のため追加調査を実施

表 7 測定結果 天野川（事業計画地直近上流及び下流）

調査項目 (単位)	7 月		8 月		9 月		1 0 月		水質管理 目標
	直近天野川 上流	直近天野川 下流	直近天野川 上流	直近天野川 下流	直近天野川 上流	直近天野川 下流	直近天野川 上流	直近天野川 下流	
調査日	7 月 1 9 日	7 月 1 9 日	8 月 2 9 日	8 月 2 9 日	9 月 2 1 日	9 月 2 1 日	1 0 月 5 日	1 0 月 5 日	—
調査時刻	9 : 0 5	9 : 2 5	9 : 3 0	9 : 4 5	1 0 : 2 0	1 0 : 3 5	9 : 2 5	9 : 1 5	—
ふっ素 (m g / L)	0 . 1 3	0 . 1 3	0 . 1 8	0 . 1 8	0 . 0 8 未満	0 . 0 8 未満	0 . 0 8 未満	0 . 0 8	0 . 8 以下